

# 筆山

第70号 / 2021年6月

土佐中・高等学校同窓会  
関東支部会報

編集人 / 中平 公美子 (59回)

発行人 / 関東支部幹事長 市川 直介 (53回)

関東支部ホームページ:

<http://www.tosako-kanto.org/>



アポなしでWalk inで接種が可能となり  
大規模接種会場として少し前までは大混雑していた  
Javits Centerは閑散としている。

## コロナ禍のアメリカ

川澤 琢也 (五九回)

今春、私はロサンゼルスからニューヨークに居を移し、マンハッタンで新生活をスタートした。本稿ではコロナ禍にあるアメリカでの生活を通じて、私が感じた徒然を同窓諸氏にお伝えしたい。昨年3月11日、アメリカ全土に国家非常事態宣言が発令されたが、新規感染者数が減少傾向になった今も解除されていない。何度が発令されている日本の緊急事態宣言と似てはいるが、非なるものである。この間、各州知事も州単位で非常事態宣言を発令し、コロナ禍収束の見通しが立つまで一貫して非常事態下にある。各州では住民に対して毎日の新規感染者数や死者数に加えて、検査陽性率、病院収容率など詳細な情報開示と共に、解除へのフェーズ設定を行い、次フェーズ移行の数値目標を明示している。先の見えない長いトンネルの中、出口への道筋と、そのための要件を明らかにする姿勢は見做したい。

非常事態宣言に先立ち、昨年3月6日には新型コロナ対策に83億ドルの巨額予算が承認され、内30億ドル超がワクチン開発に充てられ医薬品メーカーを強力に後押しした。またFDA(食品医薬品局)による通常のワクチン承認プロセスを一部簡略化し、12月には初のワクチン接種が承認された。

この結果、アメリカではワクチンが潤沢に供給され、人口の半数が既に1回接種したと言われている。今では事前予約不要で、従来の接種会場に加え、ニューヨークではグラント・セントラル駅構内などでも接種が可能である。国家の危機に際して、政治家、医薬品メーカーやFDA、更には大規模接種会場での接種を支援した軍隊などが各々の立場で強いリーダーシップを発揮し、一丸となって対処した結果だと実感している。

今でもアメリカ全土で日々約2万人(5月末現在)の新規感染者が確認され、変異株の感染拡大など予断を許さない。ただ他州から移動してきたワクチン接種完了者への隔離義務の撤廃など、移動規制は徐々に緩和されつつある。一時は閑散としていた空港にも人が戻りつつあり、便によっては満席にもなっている。多少粗削りな処も多いが、アメリカは経済再開に向けて力強く大きく踏み出した。日本は漸く高齢者へのワクチン接種が開始されるなど対策が遅れているようだが、朝が来ない夜は無い。一日も早い事態の収束を心より願っている。



人気のない会場入り口



# KUROFUNNE Design Holdings Inc.

## 国際学生寮運営と地方創生への思い 上田真路さん(七六回)

KUROFUNNE立ち上げのきっかけと目指す形を教えてください。

米国ハーバード大学デザイン大学院への留学時に体験した寮生活が着想となりました。ハーバード生はほとんどが大学の寮に住みながら世界中から来た多様な仲間と切磋琢磨し、時にはクラフトビールとビザ片手に交流しながら、活気あるディスカッションをしたり、ベンチャー企業を起したりしています。実際に私が住んでいた寮の隣のカーブドという寮では、マークザッカーバークがFacebookを起業しています。この原体験から留学仲間といつか日本にハーバード式学生寮（ドミトリ）を作りたいと将来を語っていました。元々設計士としてキャリアをスタートし、留学中に不動産投資と都市デザインを学びましたがさらに街を形作る不動産のメカニズムに興味をもったことで、留学後には外資系不動産ファンドでのキャリアも経験しました。投資とデザインの融合を目指す中で早稲田大学至近の場所に土地が見つかった時、ハーバード流国際学生寮U Shareを立ち上げるなら今だと思いい立ちアクセルを踏みました。

現在、西早稲田に1棟、そして南青山に1棟が完成し稼働しています。早稲田大学学生住宅センターと提携し、大学の学びと寮での国際教育を経験してもらい、グローバルリーダーを日本から輩出すること、同時に優秀な留学生に日本で活躍してもらうことが目的です。もちろん寮の基本言語は英語です。そして面接もあります。その代わり、非常に優秀な学生が集まっており、家具家電付き、国際教育や英語サポート付

きの環境で切磋琢磨しています。

将来的には毎年1万人以上のグローバルリーダーを物件から卒業させることが目標です。日本のみならず海外にもU Shareの拠点をのびてゆき、オンライン、オフライン問わずに住む学生が交流をし、文化や国境の壁を超えて刺激し合える環境を創造してゆきます。留学をしたり、大学で上京する際には様々なバリアを感じると思いますが、私も英語が大きなハードルでした。それ以前に高知から出て早稲田大学に通ったときは普通のワンルームマンションに最初は住んでいましたが、賃貸手続きや生活面の不安もあり、時には孤独を感じたりと勉強には最適な環境ではありませんでした。

留学時の原体験を通して、やはり国際的な環境に身をおき、そして全て英語での生活を行い、世界中から来た仲間とアイデアをシェアしたり、料理を分けあったり、様々な活動を通して人間性が育まれるものだと感じました。誰とどんな生活をするかで人生がガラリと変わるそんな体験をしました。国際寮U Shareの特徴は、

U Share南青山はMBAの専攻プログラムでシヨナル留学を目指す社会人や海外生活にも慣れた家族のための拠点です。築40年の建物を構造計算し直してフルリノベーションしていますが味わいがあり、バーラウンジやキッチンでは皆ワイワイとホームパーティや交流を楽しんでいます。日本庭園や茶室もあり、リモートワークに最適なスタディールームも設置しています。みんなの通る導線上にパーキングがあり、挨拶がしやすい環境です。屋上テラスでBBQを楽

しんだり、シェアカーを利用してキャンパス釣り、ゴルフを楽しむ住人もいます。

U Share西早稲田は学生向けですが、早稲田生や慶應義塾生、上智生や海外大学の方もいます。キャリア相談も行っており、国際的な仕事に就きたい学生も多く、中にはゴールドマン・サックスの内定を勝ち取った学生もいます。夢・経験・取り組み・文化をシェアしながら互いに住みながら成長する、そんな環境です。コロナ禍で人とのつながりを求めてきた人もいます。利用できる空間がたくさんあるので、リモート授業も建物に居ながら場所を変えてすることができます。

面接して住民を決めるお聞きしました。エッセーを書いてもらいます。英語面接ではコミュニケーションの貢献力、イベントを引っ張る力、自発的に住民とかわかっていける力を判断します。面接して入居できるのは半数ぐらいです。ハーバードではせっかくなので来たからネットワークを作れと指導をうけます。言語的なバリアがないこと、多様な価値観を受け入れられること、そして自分があることがこれからのグローバル人材には大切だと思います。

(次頁へ続く)



### PROFILE

- 2001年 土佐高校卒業
  - 2005年 早稲田大学理工学部建築学科卒業
  - 2007年 同大学院卒業（小野梓賞受賞）
  - 2008年 鹿島建設設計本部にて国内外の大規模開発に従事
  - 2011年 不動産投資を開始
  - 2016年 ハーバード大学デザイン大学院留学（フルブライト奨学生）不動産デザイン学科
  - 2018年 外資系不動産ファンド
  - 2019年 KUROFUNNE Design Holdings 株式会社を起業  
<https://www.kurofunne-dh.com/>
  - 2020年 U Share 南青山をオープン
  - 2021年 U Share 西早稲田をオープン  
<https://u-share.com/>
- 早稲田大学、慶應SFC特任講師



開発運営されている AOYAMA U-shareでインタビュー。左から4人目が上田さん



今回は、81回生から95回生までの若手社会人と現役大学生が上田さんの著書を熟読してのインタビューでした。次号以降も、訪問インタビューをしてみたいという方を募集しています。企画へのご協力よろしくお願いたします。

若手社会人・現役大学生と行くインタビュー

つながる



デザインと不動産投資の融合はどういったところから着想するのですか？

その街の魅力を発見し、歴史やストーリーを大切にしながら、新しい付加価値創造も大切にします。日々アイデアを探し、ストーリー性のある空間づくりを考えて、建築や歴史の勉強をしたり、旅行したりします。何もないところからアイデアは出来ません。旅先で気持ちよかつた空間を覚えておいたり、歴史的なものを現代にどう生かそうかと考えたりします。国際寮には米国ボストンの職人が作った本物のレンガを使っています。ハーバードの寮や建物にも使われているものです。日本で初めて輸入をしましたがコンテナに土が混ざっており、港の検閲で拒否された時は青ざめました。一度ボストンに送り返し、洗浄し、再度海を渡ってくるという長旅の末に、やっと建物になりました。苦労は山ほどありますが、人づくりをするために、妥協のない場づくりを目指す仲間がいるからこそ乗り越えて行けます。

地方創生ではどんな街を作りたいですか？特徴のある街や個性の残る街を作るには？

「一様で単調」ではない街を作りたいですね。駅前にはスタバとマックがあったという型通りの街は面白くない。これは不動産のメカニズムが働いていてリスクを犯したくない場合に、単調なビルやマンションが建ち並ぶ傾向にあります。やはり建物オーナーや地主さんが意識を変えて少しでも地元の街らしい、そして活気ある場を勇気をもってつくってくれば街がどんどん良くなってゆく好循環が産まれます。その意味でも私自身が不動産投資家というリスクを負って証明し、ゆくつくりです。

バードでした。行政の危機感は重要ですが、行政の動きや資金を待っているのは遅いのです。民間主導で始めるべきです。だからこそ経済合理性を担保しつつ、持続可能なまちづくりが大切です。

長野の小布施は葛飾北斎が晩年を過ごした町で、高知でいうと佐川町のような町です。酒蔵や名産を生かし観光客を呼び、酒を飲んで泊まる街は過疎地を観光地に変えた素敵な例です。いいところを残しながら地主さんが勇気を持っていい建物をつくってゆく。観光客を集めながら発達、就労や住民が増える街づくりが理想です。

現在投資、デザインしている富山県立山町の4ヘクタールのヘルジアンウッド村は広大な田んぼと豊かな敷地に様々な建物が建ち始めました。富山湾と立山山麓の景観に美容や健康をテーマにアロマ工房・ハーブ園など4年前から地域活性化が進んでいます。地元名土企業の前田薬品工業がリーダーシップをとり、イベント会場複合施設や隈研吾設計のレストランなど施設が続々とオープンしています。ちょうど今年の6月にはミシュラン1つ星を獲得しました。現在はサウナホテルを計画中です。近くにはLVMHグループと地元酒蔵が組んだ酒蔵も完成しています。

他にはどんなお仕事をしていますか？

早稲田大学創造理工学部と慶應SFCで不動産デザインの実業をしています。不動産と建築デザインを教えるカリキュラムとしては日本初です。不動産投資のメカニズムを紐解き、同時に現地視察やディベロップ物件の見学などのフィールドワークをします。最後には学生が、建物をデザインし、不動産投資としても事業性のある提案をまとめ上げ、発表します。私が留学や自身の投資経験から学んだことをシェアし、伝えることで誰か

がいい影響を受け取って、その人がまた誰かに影響を及ぼすことで少しでも街や建物が面白くなることを願っています。

近著の『ハーバード式不動産投資術』では実践的なノウハウも教えますが具体的な事例をもとに、不動産を通じたまちづくりへの関わり方について書いてみました。(本の紹介は16ページ)デザイン留学への興味がある方にも是非手に取っていただければと思います。

大家業を始めるに至るまでの苦労や生々しい失敗談や、数々の交渉、そしてエキサイティングな投資判断も盛り込んでいますが、やはり大切なのは、なぜ不動産や建築、街に関わりたいのか？という問いです。私自身、上京したときに東京にコネがあるわけでも莫大な資産があるわけでもないところから、始めたのですが、街に入ってゆき大家として認められたい。には、泥臭く地道な活動が大切でした。例えば、毎朝の清掃や顔を合わせた挨拶や交流が大切です。新参者扱いされ、工事での規制を受けることも。敵対心がある方も多いので、丁寧に情がわくほど関わりを持つことが求められます。工務店などとのチーム作りも重要です。

高知にも近い将来には仁淀ブルーのほとりでサウナホテルをつくりたいと思っています。土佐の同級生が得月楼を刷新しようと奮闘しており、改装を手伝っています。高知なら木材もふんだんにある。土佐蔵を利用してオーベルジュとか。高知らしいを残しながらアップグレードした街。地域に合ったストーリー性のある街づくりを投資とデザインで実現してゆきたいです。



## インタビューを終えて

現役大学生にアドバイスお願いします。

私は大学生の時にイタリアに1か月間旅行して建築物を見て回りました。学部先輩でもある佐藤才也さんのデザインオフィス「rendo」黎明期に飛び込んで夢中で仕事をしました。テストを忘れて単位を落としそうにも。海外に行ってみて視野を広げたり、自分の足で生の体験をすること。先輩や縁を頼りに多様なプロフェッショナルの方々に関わるのが大切です。若い時にできる特権なので是非トライしてもらいたいです。

非常にフランクに迎え入れて頂けました。高知での原体験をもとに建築家・事業家としてますます行動し実現されている姿が、新しい同窓生のロールモデルになると感じます。「僕は脱藩者。本気でやってみよう」と高知に戻ったらい」と帰れる場所があるからリスクある挑戦を続けられるのだと強く印象に残りました。松木 慧(81回)

建物内の細かな部分にも留学での経験が生かされており、建物のお洒落さも住民の方々の雰囲気もとても魅力的でした。不動産についても非常に興味深い話を聞かせていただきました。 三好志温(93回)

海外経験の話はとても刺激的でした。大学生の間に、海外に行ったり、色んな大人の人と話をすべきだとアドバイスをいただきました。高知から世界へ飛び立った先輩とお話できて光栄でした。藤村佳穂(95回)

プライベートを他人と共有するなんて窮屈そうだとシェアハウスに懐疑的でしたが、工夫が施されたc-scapeの空間は、個人の時間を尊重された上での交流の場所でした。家のシェアは居住費削減というより、新しい価値観と出会うための投資であり、一種の留学経験のようでした。佐藤彩記子(81回)



# 都会で子育て



こんにちは。私は83回卒業生で、土佐在学中の6年間はバドミントン一筋。気がついたら「文武両道」の「文」を疎かにしてしまっていたパターンの卒業生でございます。高校卒業後、東京の大学に進学しそのまま全国転勤のある会社に就職しました。東京→札幌→横浜など転勤を経て、もうすぐ3歳になる娘と主人と3人暮らしです。産休育休明けに仕事復帰をして、平日フルタイムのワーキングママをやっております。僭越ですが、執筆の機会を頂きましたので、私流の「都会での暮らし」について少しお話させていただければと思います。

## 2.食に対する気持ちの変化

私は自分が母親になるまで、家事が苦手で、特に食事なんて、スーパーでお惣菜を買って食べた方が、安くて早くて美味しいやん~という考えでした。しかし出産後、育休で時間にゆとりをもてたことで、まず1品、もう1品と、料理をするようになり、徐々に食への関心が高まりました。

今更ですが「食」というのは本当に奥深いですね。ひとつひとつの食材がもつ栄養素もそうですが、食べ合わせによって、新しい効果を生んだり、打ち消しあってしまったりとまだまだ知らないことだらけです。そして、改めて感じたことは、高知の食材は美味しいということです。高知で生まれ育って本当に良かったと思います。母から時々届けられる、実家で獲れたお米や旬の野菜、果物、そして魚やお肉も間違いないと安心ができます。東京のスーパーでも高知産のシールを見かけるとついつい買ってしまいます。

そんな形で高知に触れながら、これからも食を追求していきたいです。



## 1.転勤のある暮らし

先にも書きましたが、独身の頃から様々な場所で生活をしてきました。人によっては、不慣れた土地に行くことに抵抗を感じる方もいるかもしれませんが、私はむしろ同じ場所に長く留まるよりも、色んな場所に行って、県民性の違いや、衣食住の文化の違いに触れることが楽しいと感じるタイプ。そう感じられている理由の1つに、高知という、変わらない場所の存在があります。慣れない土地での暮らしに疲れてしまっても、高知での田舎暮らしに戻れると、心からホッとします。夜になるとちゃんと道が暗くなり、人もいなくなり、夜空には星が輝き、虫の声が聞こえる。下校中の子供たちが、道端で花を摘んでいたりと、川沿いで魚を観察していたり、そんな光景が大好きです。都会育ちの娘のためにも、田舎の魅力を身近に感じて欲しいと強く願っています。

出産後は、ずっと東京にいますが、来年はいよいよ転勤の予定です。子供付きでの引越は以前より大変になりそうですが、新しい環境で暮らすことには、今からとてもワクワクしています。

## 白水さんに聴いてました

### 1.お子さんのお好きな本を教えてください

→『はらぺこあおむし』『MOVEはじめてのずかん』

### 2. 頑張れないときの力の抜き方又は処方箋はありますか

→1人別室にこもって、お菓子を食べながらYouTube鑑賞

### 3. 自分が育つ過程で家族や環境から教わった大事にしたい価値観は何ですか

→色んな場面、場所、それぞれで関わる人達、全てとの出会いを大切にすること。







白水美有紀さん (83回)



### 3. ママYouTuberの存在

コロナ禍で、なかなか気の合う友人と会ってお喋りができない昨今、私の心の拠り所になっているのが、ママYouTuberの存在です。芸能人から一般の方まで様々なジャンルの方がYouTubeを投稿していますが、その中でも私は子供の月齢が近いママさんや、経験豊富なママさん達のYouTubeを見て、情報収集をしたり、子育てに対する考え方を学んだりしています。私は元々子どもがすごく好き！というタイプではないので、子育ての楽しみ方やストレス発散の方法が参考になります。自分よりも大変な状況でも前向きに乗り越えているママさん達を見て、元気をもらいます。

YouTubeの良い所は、相手が赤の他人だからこそ、割り切って見られるということ。自分と無関係なところは、聞かなくてもいい。必要なところ、共感できる、尊敬できると思ったところだけ切り取って自分の心に留めれば良いので、気楽でおすすめです。

愛聴しているのは、  
『辻ちゃんネル』  
『channelきゃなりん』  
『ネルソンさん』  
『OT0ちゃんねる』です。



### 4. さいごに

母親になって、自分達だけで初めての育児は、不慣れなことばかりで、正直色んなことが嫌になり、手放したくなることもあります。コロナで外出もしづらくなると、ついつい独りよがりな考え方になりがちです。

そんな中、ふと、高知のこと、親のことを思い出したり、YouTubeで人知れず頑張っている人の姿を見ることでパワーをもらいます。

新しいことにチャレンジしながら成長できていると感じることも間違いなくあります。



理想を低くして、時に色々諦めて、とにかく自分を認めてあげながら、「子供の前ではなるべく笑顔でいたい」「余裕のある自分でいたい」という気持ちを胸に、日々育児に邁進していきます。これから、県外へ出る方、ママやパパになる方に、こんなママもいるんだぞーという参考になれば嬉しいです。



一般社団法人  
**土佐婚倶楽部**®  
TOSAKON CLUB

婚活のお悩みを心を込めてサポート致します  
年に数回、合コン等やってます！詳細はHPで

代表理事・東京相談室長 織田祐輔 (45回生)  
顧問 梅原 毅 (45回生)  
顧問弁護士 浦田理有 (76回生)

URL <http://tosakonclub.com/>

東京相談室 080-5010-5545  
〒204-0023 東京都清瀬市竹丘1-17-21



# 浅井伴泰さんご逝去



土佐中・高等学校同窓会関東支部の幹事長と筆山会の会長を永く務められた浅井伴泰さん(30回)が4月19日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

なお、ご葬儀は4月22日、家族葬で執り行われました。前夜は阪神タイガース6連勝をテレビ観戦、気分よく就寝されたものの、翌朝起こしに行かれたところ永眠されていたとのことです。

浅井先輩の幹事長時に、会員同士の心をつなぎ、母校の発展のために役立てばと会報誌『筆山』を創刊されました。たくさんご執筆された中でも『甲子園と私』と題して土佐高野球部について書いていただいた筆山55号と56号では、中学野球部の頃から甲子園での思い出を写真を見せてご執筆されています。懐かしい思い出とともに再読いただければと思います。



会報誌筆山へ

## こよなく愛した土佐高野球部

関東支部幹事長 市川直介(五三回)

浅井先輩の訃報に接し、土佐高野球部OBの一人として、心から感謝と哀悼の意を表すと共に謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

浅井先輩は、土佐高野球部にとって、かけがえない恩人です。とりわけ籠尾良雄監督にとつて物心両面での支えであり、最強の後ろ盾でした。毎年試合のみならずグラウンドの練習にも足を運び、また野球部の重要な式典には最重要ゲストとして出席されていました。浅井先輩の熱い思いが真の文武両道を貫く野球部を何度も甲子園に導きました。チームが強い時も弱い時も、その愛情は変わりません。甲子園が長く遠ざかり、部員不足等で低迷が続いた昭和六〇年には、関東支部幹事長として「土佐高野球部の復活」を掲げて総会大懇親会を開催し、約四〇〇名の関東支部会員を集めて籠尾監督含めてOBを叱咤激励されました。そのお陰で、四年後の平成元年には復活の甲子園出場を果たしました。

土佐高野球部が文武両道の鏡として、全国ファンから支持される伝統は、まさに浅井先輩の支えがあったからこそ築かれたものです。



昭和50年夏甲子園にて籠尾監督と

関東に進学した野球部OBをご自宅で激励するなど、その恩恵を受けた者は私含めて数知れません。こよなく愛した土佐高野球部を更に発展させ、甲子園での勝利の校歌を天国から見守る浅井先輩に届けたいと思います。

楽しい時間を  
ありがとうございました



1993年籠尾監督勇退直後



1988年学年幹事会



2010年総会



2005年はちきん会にて



大変お世話になり、

ありがとうございます

筆山会会長 佐々木泰子(ひろこ)(三三回)

心底土佐高を愛されていた浅井先輩。同窓会関東支部幹事長として活動全般にご活躍され、発展させ、貢献された功績はとても大きなものです。「諸先輩方の築いてこられた人の繋がりを大切に、後輩に繋げていく」ことをいつも心がけ、教えてくださいました。引き継いだバトンは必ず先輩方のご期待に添いたいと願い、大切に繋げていきたいと思っております。

ダンディなフェミニニストの浅井先輩、今でもあの柔らかな笑顔でお話されるお姿を思い出します。お元気になられて「おうー」とお会いできる日を心待ちにしております。残念です。男性優位の時代に、常に女性の立場を考慮してくださいました。1996年に、宮地貫一支部長(21回)の発案で「はちきん会」を立ち上げた時も、いち早くナイト役を引き受けてくださり、「普段女性(特に主婦)が行くチャンスが無い所がええろう」と赤坂でのとても愉快で楽しい会になったことも思い出されます。

浅井ご夫妻とは、色々と一緒に過ごしていただき、楽しい時を過ごさせていただきました。進藤貞和先輩(3回)のお誘いでお食事をいただいたり、カラオケで熱唱したのも楽しい思い出です。又同窓会総会、「筆山会」「はちきん会」「三金会」等、いつも一緒にの姿は、お互いを大切に思う「夫婦のお手本」でした。お仕事や同窓会幹部等のキャリアから離れ、ガーナ大使となられた和子夫人の為、国家の為に大変寄与され、又共に楽しまれた様子でした。よく冗談も交えて「ガーナ大使「夫」人」としての面白かった経験を嬉しそうにお話くださいました。

ご自宅で、最愛の奥様の側で、前夜には高知の鯉のタタキを堪能し、大好きな野球中継を観戦、大ご満悦で楽しい夢を見ながら昇天された浅井先輩。尊敬と感謝の気持ちを込めて、心からご冥福をお祈り申し上げます。

浅井君を偲んで 西内 一(三〇回)

浅井、中城君達の新聞部三人組が旗振り役で、高二の夏にクラス誌「うきぐも」が誕生した。爾来七〇年の間「うきぐも」は我々七〇名を繋ぐ強い紐帯となってきた。

浅井君のジャンルの一番は、中学で入部していた野球部の甲子園での目覚ましい活躍振りであった。この甲子園の野球観戦と後輩部員達との交流は引き続き絶やすことはなかった。

社会人になると、先輩方とのお付き合いも始まって、特に筆山会への出席を欠かさず、先輩の警咳に触れることを心掛けた。

野球を通じての後輩達との交流に併せて、筆山会などでの先輩方との交歓をもとに、関東支部幹事長を務めることとなるが、その就任の挨拶で「同窓会は卒業生と母校を繋ぐ橋である」と、協力一致を呼び掛けたことは記憶に残る。その後、同窓会本部の副会長も務め交流の輪は更に広がって行く。

和子夫人のガーナ大使就任に伴い、現地に同道して「よさこい」の浸透に尽力するが、帰国後も「ガーナよさこい」活動を継続して国際交流の実を挙げた。

柔和で、明るく、サッパリした人柄で、将に見事な「交際の人」であった。有難う。



2013年はちきん会にて筆者(左)



2015年筆山会新年会にて



2015年三根校長のお墓参りに



最優秀応援団賞楯の前で



2015年筆山会新年会



2012年総会にて



2011年総会



# 関東支部だより

## 【関東支部活動報告】

支部活動は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のために自粛中です。令和3年の筆山会新年会も中止されました。2021年関東支部総会は、末尾1の回生の方々が準備を進めています。日時は10月23日(土)に決定しました。詳細は下記をご覧ください。

## 【原人会報誌に学校紹介掲載】

年1回4月に発行されている関東高知原人会報誌「きてみいや」に土佐中・高等学校の学校紹介が掲載されました。学習はもちろん、部活動や校内行事も、少しでも高いレベルを追求する意欲的な生徒が多いこと。特別クラスはなく、自らが希望に合わせた科目選択性であること。生徒運営の行事を仲間と作り上げる学校生活によって培われた絆は社会人となっても生かされていることが紹介されました。

## 【安岡正人さん(29回)が日本建築学会大賞を受賞】

建築音響学および建築環境工学における学術研究、学会・協会への貢献、規格・基準整備、司法支援など日本建築学会・建築界に対する功績は誠に顕著であると認められ、2021年度の日本建築学会大賞を受賞されたと連絡がありました。安岡さんは、東京大学工学部建築学科を卒業後、東洋大学から東京大学、東京理科大学で長年に

わたり研究教育に尽くされ、多くの優秀な研究者を育成されています。おめでとうございます。

## 【編集後記】

第8回目となるインタビュアーのコーナーに『非常事態』にもかかわらず、インタビュアーの機会と場所を提供いただいた上田さんには感謝しております。集まった後輩たちは、刺激や憧れや向上心が溢れる生活を覗き見ることが出来ました。ありがとうございます。

GW頃から65歳以上の高齢者を対象に新型コロナウイルスのワクチン接種の予約が開始されました。親子で予約サイトへアクセスした話やワクチン拒否をする親を説得した話、接種会場まで車で付き添う話を耳にしました。親の年齢が65歳以上である世代の中には、両親への感染リスクを考えて、年末年始やお盆の帰省を控えてきた人も多いと思います。一刻も早く安心して帰省して、年老いた親の元気な姿と高知の空の青さを確かめたいですね。

この冊子が届く6月末頃には、現役で働いている世代の大規模会場での深夜を問わずの接種も始まっているのでしょうか。初めての『東京オリンピック』をテレビの前で応援したいと楽しみにしています。

筆山編集人 中平公美子(59回)

## 関東支部総会のお知らせ

どこにいてもつながれる、  
101年目のZOOM同窓会

2021年10月23日  
14:00から17:00まで

ZOOM開催ですから、ご自宅から安心して参加いただけます。事前のリハーサルなどについては土佐校同窓会関東支部HP <https://www.tosako-kanto.org/> で随時お知らせしていきます。申し込みのご案内は9月頃の予定。お楽しみに！

同封パンフレットをご覧ください

新しい仕事、暮らしをはじめよう。  
気軽に相談してよ♪  
**転職・移住**

土佐へ!

一般社団法人  
**高知県移住促進・人材確保センター**

高知に帰りたくな、と思ったら、ぜひご相談ください。高知県、全34市町村、農業・林業・水産業・商工業・福祉などの団体が参画した“オール高知”の体制で人材確保のさらなる強化に取り組んでいます。

☎ 088-855-7748    ✉ jinzai@tju-jinzai.kochi.jp

2名のコンサルタントが常駐!  
**高知県東京事務所**

☎ 03-6206-1707

[開設時間] 9:30~18:15 (平日)

東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル7F

高知で働きたい!!を  
応援します。

「高知求人ネット」

高知求人ネット



ご相談・ご紹介等、よろしくお願ひいたします。

高知県移住促進・人材確保センター

代表理事 岩城孝章(46回生)    コーディネーター 和田さつき(59回生)



# 母校だより

## 校長 小村彰

「一番長い日」がー？

二度起った今年の県体  
 新年度に入って、高知県では、すこし落ち着いたらかと思われた新型コロナウイルス感染症。それに大きな衝撃を与えたのが、四月下旬の高校でのスポーツ大会におけるクラスターの発生でした。県外遠征の後、校内で合宿をして臨んだ大会で、自校内での広がりよりも、対戦校から審判の教員に広がり、果ては同じ会場で試合をしただけという学校にまで広がってしまいました。このために、私立を含めていくつかの学校が休校、当該クラブは2週間にわたって活動停止となりました。

このことが報道されると、学校や県には多くの県民から強い批判が寄せられるとともに、当該校では休校明けの最初の登校日には、出席数が半数に満たないという学校関係者には衝撃的な事態も生じました。このような状況の中で、五月中旬の高校県体の開催の可否が問題となり、主宰する県教委は、参加を予定している生徒・教職員、審判などを務める一般の方すべてに、簡易検査キットによるコロナ感染抗原検査を実施することを発表しました。

参加者全員の検査というのは、隠れている無症状の感染者を顕在化させ、結果的にその生徒、及びその生徒が書所属するクラブが県体に出場できないことを意味します。運動部の顧問を始め、多くの教員から疑問や反発の声が出たのも当然です。しかし、こうした措置を行わなければ、開催ができないという主催者の意向もあり、実施が決定され、校長会で要領が提示されました。

この検査で陽性だった場合は、医療機関で正式検査を受けることとなります。その検査で陽性となれば、本人はもちろん、家族も濃厚接触者として行動制限を受けることとなります。小さな子どもをもつ女性のクラブ顧問は、母親としての不安を口にしました。そうした声もふまえ、教職員・生徒・保護者にきちんと説明をしなければなりません。生徒には、壮行式の校長挨拶の大半をこの検査の説明に費やしました。この壮行式の日の午前中にキットが届き、壮行式の後で、各クラブ顧問から検査方法について説明したうえで、自宅に持ち帰って検査するという段取りです。学校で全員一斉にやったらどうかとの意見もありましたが、陽性だった場合に他の生徒に知られるおそれもあり、自宅で実施し、顧問に報告するという形を取りました。陽性が出た場合に備え、校医である細木病院にその後の正式検査をお願いしました。院内感染につながるおそれもあり、他の患者さんと動線を分け、一時間にふたりまでというプログラムをつくっていただきました。こうした準備をした上で配付したのですが、本校の配付数は全参加校中二番目に多い三九一人分。その全員が陰性というところが有り得るだろうか、不安を持ちながら生徒を下校させました。夜八時の時点で県に報告する必要もあり、学校に残って顧問からの連絡を待つことにしました。でも、その前に自分も検査しなければ……。キットを開け、希釈した唾液をスポイトで検査板に落とします。線が一本出れば陰性、二本出れば陽性。説明書には一五分で結果判明と書いていましたが、唾液を落とすのでその水分が広がると、すぐに一本の線が現れました(写真を



を)ご覧ください)。有効であることを示す線で、陽性を示す線は出ません。「案するより産むが易し」を実感しました。その後6時半ごろから、次々に連絡が入り始め、八時には二つのクラブを除いて残りの二つのクラブから全員陰性の報告。家に帰ってから残る二つのクラブからも陰性の報告があり、結局全員陰性が確認され、胸をなで下ろしました。



私の四十年あまりの教員生活で、「一番長い日」であったと、そのときは思ったことでした。県全体でも、簡易検査での陽性は二名。その二名も正式検査で陰性が確認され、県体は予定通り開催されました。私も、バドミントンの専門部長として、開会式の挨拶で、こうした無事開催されるのが本当に嬉しいと率直に述べました。……ところが！そのバドミントンの参加者に濃厚接触が出て、試合が中断し、延期が決定されるまで、延々と待たされて……その時こそ本場に「一番長い日」になってしまいました。そのことはまたの機会に。



生徒たちはコロナに負けずにがんばって来ています。県体の結果、および今年の受験結果の表をご覧ください。これからも「活力ある文武両道」をめざして取り組んでまいりますので、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

(六月七日 記)



問は、母親としての不安を口にしました。そうした声もふまえ、教職員・生徒・保護者にきちんと説明をしなければなりません。生徒には、壮行式の校長挨拶の大半をこの検査の説明に費やしました。この壮行式の日の午前中にキットが届き、壮行式の後で、各クラブ顧問から検査方法について説明したうえで、自宅に持ち帰って検査するという段取りです。学校で全員一斉にやったらどうかとの意見もありましたが、陽性だった場合に他の生徒に知られるおそれもあり、自宅で実施し、顧問に報告するという形を取りました。陽性が出た場合に備え、校医である細木病院にその後の正式検査をお願いしました。院内感染につながるおそれもあり、他の患者さんと動線を分け、一時間にふたりまでというプログラムをつくっていただきました。こうした準備をした上で配付したのですが、本校の配付数は全参加校中二番目に多い三九一人分。その全員が陰性というところが有り得るだろうか、不安を持ちながら生徒を下校させました。夜八時の時点で県に報告する必要もあり、学校に残って顧問からの連絡を待つことにしました。でも、その前に自分も検査しなければ……。キットを開け、希釈した唾液をスポイトで検査板に落とします。線が一本出れば陰性、二本出れば陽性。説明書には一五分で結果判明と書いていましたが、唾液を落とすのでその水分が広がると、すぐに一本の線が現れました(写真を

を)ご覧ください)。有効であることを示す線で、陽性を示す線は出ません。「案するより産むが易し」を実感しました。その後6時半ごろから、次々に連絡が入り始め、八時には二つのクラブを除いて残りの二つのクラブから全員陰性の報告。家に帰ってから残る二つのクラブからも陰性の報告があり、結局全員陰性が確認され、胸をなで下ろしました。

表 過去3年の主要大学合格数

年度	2019	2020	2021
北海道大	1	1	0
東北大	1	1	0
東京大	5	8	4
東京工業大	2	1	1
一橋大	0	1	2
京都大	6	9	4
大阪大	8	15	11
神戸大	10	8	7
岡山大	20	18	14
高知大	55	42	30
慶應義塾大	11	11	8
早稲田大	16	24	16
同志社大	35	34	39
関西学院大	29	26	37
国公立医学部 医学科	33	29	22

2021年 高校県体 入賞一覧

団体		個人			
優勝	バドミントン男子	優勝	ライフル射撃		
			自転車競技7種目		
			テニス男子複		
	準優勝		陸上競技男子2種目	2位	新体操個人総合
			ハンドボール男子		自転車競技2種目
			弓道女子		陸上競技女子
	3位		テニス女子	3位	自転車競技2種目
			ソフトボール		陸上競技男子2種目
			テニス男子		テニス女子単、女子複
			ソフトテニス男子		
ベスト4	卓球男子				
	バドミントン女子				

(水泳・女子バレー・バドミントン個人数は未実施)



# 高知立 牧野 植物園

博士ゆかりの植物など約3,000種類が四季を彩り自然の中で植物に出会う喜びと癒しを感じます。高知市市街地からも車で20分程と近くで便利。年間入園券(2,930円)を持ってる方も多いとか。HPで花の時期をチェックして出かけてみてね。

開園時間 9:00~17:00

一般730円(高校生以下無料)

<https://www.makino.or.jp/guide/>



今咲いてますリストを見ながら散策 ふむふむ広場の畑ではアブラナ科の野菜の観察をしていました



約8haの園地にへんろ道やこんこん山広場の展望台や野外リビング カフェやテラスでのんびりと



展示館では博士の部屋を再現 シアター学習 博士が命名した植物や由来の植物がたくさん



新温室は花でいっぱい

お子さんと行くなら【ふむふむ広場】で、高知特有の植物に触れたり、小夏・タチバナ・直七などの柑橘系の木を見比べてみませんか。また【こんこん山広場】に咲き乱れる花と写真を撮れば、忘れられない思い出になるでしょう。

記念館・展示館・シアターなど、雨でも十分楽しめます。

【夜の植物園】2021年8月14日(土)・15日(日) 17:00~21:00 ※最終入園20:30 開催予定  
また隣接する四国霊場第三十一番札所竹林寺も訪ねてみてはいかがでしょうか。  
JR高知駅からは「MY遊バス」が便利です。

Facebookは頻繁に更新! 遠くにいて高知に咲く花を観て、高知の季節を感じませんか。  
<https://www.facebook.com/MakinoBotanicalGarden/>





(上) <江戸切絵図 尾張屋清七版 1850年頃>  
>神田川が隅田川に流れこむところにあった柳橋のもとに料亭「万八」はあった。



(上) 歌川廣重「江戸高名会亭尽」より「柳ばし夜景」(天保十年頃-1839年頃)。柳橋から見た万八楼が描かれている。橋を歩いているのは柳橋芸者。



(上) 現代の柳橋と、神田川と隅田川の合流点。現代の柳橋はアーチ形の鉄橋である。上の絵と同じ場所から筆者撮影。

江戸の高名会席(二) 今まで紹介してきた八百善平清、青柳等、江戸中期以後の料亭茶屋は、江戸の富裕階級や各藩の留守居役、化政期の文人墨客等によく利用された。宴会・飲食等に利用されたことはもちろん、趣味の多い前記階級の人たちがよく趣味の集いを催した。当時有名な画家文人の書画会、芸人の催し物、酒の飲み比べ、食べ比べなどの大集会場として、よく柳橋の「万八」の名が出てくる。

主人の名が万屋八郎兵衛、略して万八。神田川が隅田川に合流する地点にある柳橋の袂にあった料理茶屋である。天保七年(一八三六)に滝澤馬琴が万八で書画会を催した時の手紙に「万八楼の様子が出てくる。」(略)万八楼は中座敷四十畳、左右一十四畳、別席十二畳、全部で百数十畳の座敷・・・とあり、大きな料亭である。書画会のことを書いた他の文献にも「書画

会は当時の詩文家書画家の催す所にて会場は大概両国橋の此方柳橋際なる万八楼をあてたり・・・とある。

話は少しそれるが、柳橋地区は幕末から明治末にかけて江戸東京屈指の花街であった。柳橋芸者は、かつて隆盛を誇った深川岡場所の辰巳芸者の流れをくんでいる。天保の改革で深川の岡場所は禁止されたが、イナセとキャンの上に、都会的な粋が加わり、辰巳風という一種艶艶な辰巳芸者の風俗は正統に柳橋芸者に引き継がれた。明治の小説泉鏡花の「婦系図」のお島は柳橋芸者である。自分の夫人がモデルだと言われている。

江戸前鰻の話  
鰻の蒲焼も元はやはり京阪より江戸に入ってきたものがあるが、寿司と同じように江戸で独特の発達をした。「蒲焼」の語源は諸説あるが、鰻を筒切りにして竹串を通して、そのまま塩焼きにしたものが蒲(がま)の穂に似ているからこの名が起ったという説が一番自然に思える。蒲焼は京阪では室町時代より始まったと言われている。

江戸の鰻は当初は辻売り(屋台店)ばかりで、定まった店を構えた鰻屋というものは、天明年間(一七八一〜)まで無かった。天明のはじめ上野山下店(ほとけだな)で大和屋という店が初めて店売りを出す。その後に来た鰻屋としては、神田深川屋、茅場町岡本、尾張町尾張屋、など名前が見える(一七八九〜一八〇四)には、江戸市中に鰻屋はまだ少なかった。それが天保(一八三〇〜)の初めになると、一町に二、三軒あるところもあり、一町内にないところはないというくらい多くなっている。辻売りは幕末まで盛んであった。また、辻売りの一種で、舟で焼いて両国の夕涼み舟に売る蒲焼もあつた。店売りの蒲焼の値はおおむね大一串、中三串、小五串で二百文ぐらゐであつた。辻売りの鰻は安かろうまづかろうで、文化元年(一八〇四)頃で一串十二文から十文だった。辻売りの鰻の味は大変まずかったようだが、「おはなしにならぬうなぎを

辻でさき」という川柳がある。江戸前鰻 辻売りや鰻屋の看板や、江戸の案内本の広告には、よく「江戸前鰻」と書かれ、他に「厭離江戸前大蒲焼」「江戸前大かはやき」等、必ず「江戸前」という接頭辞が付いた。蒲焼のことを指すようになった。ちなみに江戸前ということでは「江戸城の前」ということので、正確には江戸城と隅田川の間、江戸城東側の狭い地域を指す。新橋、京橋、日本橋、神田ぐらゐまでの場所である。大抵、鰻屋のあるところは近所で鰻が採れることになっていて、産地は四つ筋目がある。池之端鰻は深川周辺で採れ、蔵前の鰻は吾妻橋の周辺で、あのあたりは御蔵の米がこぼれるから、鰻がうまいと言われ、神田の鰻は神田川で採れ、これが江戸前鰻の素性、筋目であつた。ところがこれに嘘八百で、実際は、深川周辺で少しか採れ、あとの三ヶ所はほとんど採れなかつた。江戸前鰻もどこか別な場所から持ってきたのである。

いであつた。文化年中(一八〇四〜)の江戸に大久保今助という男が堺町の芝居の金主をしていた。非常に鰻が好きなのだが、芝居の金方だから忙しくて鰻を食に行けない。鰻は食いたいが取り寄せたのでは焼かまじになつてしまつた。だんだん考えだ末、大きな井へ熱い飯を入れて使いに持たせてやつて、その中に串ごと入れたやつを持ってきて食う、というのを発明した。この今助の取り寄せ方がうまいといひろがった。そのうち芝居町の裏屋で鰻飯を売り出したやつがあつた。これは串を抜いたやつであつた。それ以後だんだん、鰻屋でも鰻井が行われるようになった。たゞし、鰻屋では、鰻井を食う奴は喜ばれなかつたので、少しましな店になると鰻井のお客は二階へ上げず、下の焼いている傍で食つたという。えらく軽蔑されたものである。

江戸前鰻の焼き方  
結局、鰻は産地より、焼き方で江戸前にも、まずい旅鰻(たびうなぎ)にもなつた。ここにひとつの江戸前の焼き方を書いておこう。はじめに白焼きにして、鰻が少し膨れにきた時、重箱のようなものに入れて重しをかけ蓋をしてよく蒸す。それからタマリ三合に味醂一合、白砂糖二十匁ばかりを合せてよく煮立てたあと冷やして、その夕煮立の中に鰻を浸して焼く。弱い火で長くあふつて焼くと脂気が(あぶらけ)が抜けてしまふので、強い火で一気焼く。上江前鰻が焼き上がる。 西岡恒憲 四一回



# 出版レーダー



鍋島高明 (30回生)  
「著名人の投資歴  
エピソードでつづる84人」  
2021.2 市場経済研究所



田島征三 (34回生)  
「とわちゃんとシナイモツゴのトくん」  
2021.6 ひだまり舎



尾池和夫 (34回生)  
「季節の科学」  
2021.3 淡交社



塩田潮 (40回生)  
「危機の権力」  
2021.6 エムディエヌコーポレーション



高山宏 (42回生)  
「ガリヴァー旅行記」  
2021.1 研究社



中村真典 (48回)  
「エアライン・ビジネス入門」  
2021.4 晃洋書房



坂東真砂子 (51回生)  
「しじふより:坂東真砂子著作集」  
2021.1 高知新聞総合印刷



門脇護 (53回生)  
(ペンネーム 門田隆将)  
「新・階級闘争論:  
暴走するメディア・SNS」  
2021.4 ワック  
「中国の電撃侵略 2021-2024」  
2021.2 産経新聞出版



廣瀬裕子 (60回生)  
(ペンネーム 高遠裕子)  
「権力者と愚か者 FT編集長が  
見た激動の15年」  
2021.6 日本経済新聞出版



須藤靖 (52回生)  
「科学を語るとはどういうことか」  
2021.5 河出書房新社

上田真路 (76回生)  
「ハーバード式不動産投資術 資産26倍を可能にする世界最高峰のノウハウ」  
2021.2 ダイヤモンド社

## 私の一冊

斎藤端 (47回生)

『ソニー半導体の奇跡:お荷物集団の逆転劇』

2021.2 東洋経済新報社

ソニーの半導体はスマートフォンなどに使われる画像センサーでは世界シェアトップだという。かつては「お荷物」と揶揄された半導体事業がいかにか基幹事業へと成長したかを描いています。随所に出てくる名言に感銘を受けながら、困難に奮闘する方々のサクセスストーリーを楽しませていただきました。

(遠藤 67回生)

